



桃一通信

No. 6 7 4

桃井第一小学校
(3390)3178(代)

令和5年 4月号



つなげる桃一

校長 高橋 浩平

令和5年度のスタートです。10人以上の教職員の入れ替わりがあり、新しいメンバーが多い中での船出です。桃一小は今年創立148周年。新型コロナウイルス対応は大幅に緩和され、区のガイドラインは廃止、原則マスクの着脱については個人の判断となります。健康カードも4月分は配布をしましたが、学校でチェックはしません。5月以降はカードの配布もなくなります。各ご家庭で健康管理の方、よろしくお願いします。

新1年生は134名、昨年度より1クラス多い27学級、2, 4, 6年がそれぞれ5クラスという大所帯、児童数818名でスタートします。各ご家庭のご協力なしでは教育活動が難しいところもあります。どうぞご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

今年度も 杉並区教育ビジョン2022「みんなのしあわせを創る 杉並の教育」

に沿った教育を進めていきます。ビジョンを受けて、本校の令和5年度の教育活動のメインテーマは「つなげる桃一」になりました。6年生にアンケートをとり、みんなで投票をして決めたスローガンです。「わくわくをつなげる桃一」「心をつなげる桃一」「高学年から低学年につなげていく」「150周年に向けてつなげていく」、そのような一年にしたいと思います。

<目指す児童像> 「かしこい人になろう」

- 考える人になろう。○家で勉強できる人になろう。
- 本をたくさん読もう。○からだを動かそう。

<学校経営の4つの柱>

- ① 学力向上
- ② からだ力向上
- ③ 国語教育の充実
- ④ インクルーシブ教育

①子供たち一人一人の力を伸ばすことが、一人一人の幸せにつながっていきます。それぞれの子供の実態に応じた指導の工夫を進めます。

②「いわゆる運動能力だけでなく、運動の日常化や望ましい生活習慣・食生活について考え行動する総合的な力」である「からだ力」の向上を今年も図っていきます。心の健康にも配慮していきます。

③国語の校内研究、3年目です。引き続き、国語の授業の充実に努めていきたいと思っています。

④インクルーシブ教育とは、一言で言えば「排除しない教育」です。「できないことをほったらかしにしない」を合言葉に、実践を進めます。四宮小、井荻中と小中一貫連携校の三校で、「三校合同インクルーシブプロジェクト」を進めて3年目。教職員の研修・実践を通してインクルーシブ教育の理解を深めていきます。

この4つの柱は、独立しているものではなく、それぞれが関連し合っているものです。

今年度も桃一小は、子供をまん中において、「魅力のある楽しい学校」づくりを進めます。「歴史と伝統」「不易と流行」を意識しながら、「NEW 桃一」を作っていこうと思います。地域の皆様・保護者の皆様、ご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いします。

令和5年度の主な取り組み～つなげる桃一～

『杉並区教育ビジョン2022』の実現に向けて“自らの未来を拓き、社会の一員として共に生きる心豊かな子の育成”をめざして、以下の取り組みを進めます。

1 学力の向上をはかります。

- 基礎・基本の定着と「問題解決型学習」を進め、**自ら学ぶ力・考える力**を育てていきます。
- 算数では少人数指導を2～6年で行い、理科の授業でも理科専科や理科支援員を配置する等、**理数教育の充実**をさらに図ります。また**ICTを活用した授業づくり**を推進していきます。
- タブレットを活用し、その子に応じた学習等、個別の学習の取り組みも進めていきます。

2 からだ力の向上を図ります。“高めよう！からだ力”

- 「いわゆる運動能力だけではなく、運動の日常化や望ましい生活習慣・食生活について考えて行動する、総合的な力“**からだ力(りよく)**”の向上を目指します。
- ・心と体の健やかな成長を目指し、保健も含めた体育と道徳の授業のさらなる充実を図っていきます。
- ・体育の授業では「**桃一体操**」「**MOMO リズム**」「**リズム水泳**」等、体を動かす運動を取り入れていきます。
- ・仲よしタイム（長縄跳び・マラソン）等を通じ、**運動の日常化**に力を入れていきます。
- ・**食育**に関する授業を各学年で行うとともに、毎日発行の給食だより『ぱくぱく』等を活用して献立への関心を高めたり、食事マナーを身に付けさせたりしていきます。

3 国語授業の充実とともに、読書活動を積極的に進めます。“魅力ある学校図書館”

- 校内研究で国語の実践研究に取り組み、国語授業の充実を図ります。（今年度2年目）
- 学校図書館に新刊本を購入、蔵書数を増やし、学校図書館を充実させていきます。
- ・**読書旬間**（年2回）を設け、読書活動を推進していきます。児童の読書を活発化させていきます。
- ・学校司書や学校支援本部ルフランの協力による**読み聞かせ**や**お話し会**、PTA ボランティアによる**図書の貸し出し**等を行います。

4 インクルーシブ教育を進めます。

- 四宮小・井荻中と三校合同でインクルーシブプロジェクトを進め、インクルーシブ教育の理解を進めます。
- 「できないことをほったらかしにしない」を合言葉に、できる部分から少しずつ実践を進めます。

5 「4つのあ」が合言葉です。“あんぜん・あいさつ・ありがとう・あつまり”

- ・あんぜん・・・命を大切にする安全な学校にするとともに、自分の命は自分で守る意識をさらに育てます。
- ・あいさつ・・・日頃のあいさつを奨励するとともに、あいさつの標語づくりで浸透させます。
- ・ありがとう・・・感謝の気持ちを育て、言葉にします。
- ・あつまり・・・朝会や集会等に来る時間を大切に、桃一の子供の心を一つにします。

6 特色ある教育活動 “幼保小中連携の推進、外国語教育の充実（ももいちの英語）”

- ・小中連携校である井荻中との**教育交流**を進め、小中一貫教育をさらに推進します。
- ・**幼保小連携推進校**として交流・連携を深め、**就学前教育とのスムーズな接続**を進めます。
- ・**英語専科教員**の活用、外国人との交流等により、外国語教育の充実を図ります。

7 その他

- ☆**たて割り班活動**を充実させて、異学年での交流を進めます。
- ・4年生以上の希望者による**早期スポーツ**、**放課後スポーツ**や**早期合唱クラブ**を行います。



☆最後に、桃一の姿は…

- ㊦ …… もっと楽しく桃一
- ㊦ …… もっと鍛えよう、学ぼう、桃一っ子
- ㊦ …… いつでも桃一
- ㊦ …… チャレンジする桃一

令和5年度 桃井第一小学校 生活目標

いよいよ新年度が始まりました。新しい学年、新しい環境に、期待の気持ちでいっぱいの子供たちも多いことと思います。

さて、4月の生活目標は「桃一のきまりを守ろう」です。集団で生活する上で、きまりは必要なものです。一人一人が守ることで、みんなが気持ちよく安全に生活することができます。今後、教室でも「桃一小のやくそく」の確認をしていきますが、もう一度、新学期が始まる前に桃一のきまりや桃一スタンダードの確認をお願い致します。

4月：桃一のきまりを守ろう

11月：物を大切にしよう

5月：安全にすごそう

12月：学校をきれいにしよう

6月：遊び方に気をつけよう

1月：ことばやあいさつに気をつけよう

7月：清潔にすごそう

2月：健康に気をつけよう

8・9月：時間を守ろう

3月：気持ちよく進級しよう

10月：進んでしごとをしよう

令和5年度 教室配置図

